**活動計画【例】**

**組織の規約の例は､次のとおりである。**

○○自主防災会活動計画

**１．活動目的**

「○○自主防災会」は、○○町内会会員で構成し、自助・共助の精神に基づき、健全なコミュニティ活動を推進するとともに、地域の防災活動を効果的に行い、災害に強いまちづくりを目指す。

**２．主な活動**

平常時の活動

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 具体的な活動内容 | 備　　考 |
| 1.災害に備えるための活動 | ○防災資機材の整備  ○備蓄品の管理 |  |
| 2.災害による被害を防ぐための活動 | ○町内各班の住民名簿の作成  ○避難経路図の作成  ○地域の危険箇所の把握  ○要配慮者名簿の作成 |  |
| 3.災害時の活動の習得 | ○消火訓練・避難訓練  ○給食給水訓練 | 年１回程度実施 |

災害時の活動

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　目 | 具体的な活動内容 |
| 1.情報収集・伝達活動 | **○「情報の伝達」「安否確認（無事･負傷など）」「被害状況の確認（全壊･半壊など）」などについて**  **○町を含む**防災機関との連絡 |
| 2.初期消火活動 | ○消火器などによる消火活動 |
| 3.避難誘導活動 | ○住民を避難所へ誘導  ○要配慮者への避難支援  ○住民の**安否の確認（無事･負傷など）** |

※活動は各班（組）の班長が責任者として行動すること。

**３．防災会の組織図**

　　【○○町内】自主防災会活動班編成表

**※各町内会の実情にあった班編成をして下さい。**

**【ポイント】** ①名簿の作成はあくまで各自主防災組織の判断で実施するものです。以下には、あくまで作成する場合の例を記載しております。

②作成する場合、住民名簿は、災害時の安否確認用として使用するので、「組」「班」が分かるように整理するとよい。名簿の各個人の「生年月日」「年齢」「特記事項」などの欄については、町内会員として知ることができる範囲内でよいと考えています。

③なお、**「名簿」**自体を規約整備時点で作成するのではなく、立ち上げ後の活動で作成することとし、以下に**「別に作成する。」**とする方法もあるかと思われます。

**４．住民名簿及び要配慮者名簿**

○○防災会（町内会）住民名簿

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 氏名 | 生年月日 | 年齢 | 性 | 電話番号 | 住所 | 特記事項  (状況・障がい・難病等) | 備考  (親族連絡先など) |
| 1 | 五城太郎 | ｓ2.4.1 | 93 | 男 | 852-0000 | ○町2番地2 | 足不自由・要介護2・独高齢 | 息子(一郎)秋田市  090-000-0000 |
| 2 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※**「別に作成する。」**でもよいです。そういう町内会もあります。